

GOOD LIVING HEADLINE

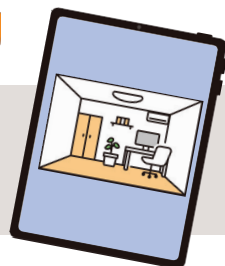
ビジネス
ユーザーの皆様へ

7
2024

商品のトレンドや新しい制度などお役に立つ情報を、日頃お引き立ていただいているビジネスユーザーの皆様へ発信します。

3Dスキャンで図面作成！ 現況調査アプリ

iPhone/iPadのLiDARセンサーを活用して、面積の算出や間取り図の作成などを効率的に行えるアプリが登場しています。経験者しか対応できない・担い手不足・手間がかかる等、現況調査の課題から生まれたサービスの機能やメリットなどをご紹介します。



scanat

世界初!ミリ単位で計測可能なアプリ

機能1 スキャン

空間情報のデータ収集はLiDARセンサー搭載のiPhone/iPadのカメラ機能を使用するだけで簡単に行えます。2つのデータ収集（スキャン）モードがあり必要に応じて選択いただけます。

ノーマルスキャン

ビデオ撮影のように空間をスキャン。現場を「そのまま」把握したいときに使うスキャンモードで高精度な3Dモデルが作成できます。

（推奨範囲：200平米以下）

間取りスキャン

屋内の間取りのペースデータを瞬時に作成したいときに使うスキャンモードで間取り図のような3Dモデルを簡単に作成できます。

（推奨範囲：80平米以下、
屋内での使用）



▲ノーマルスキャン

機能2 計測

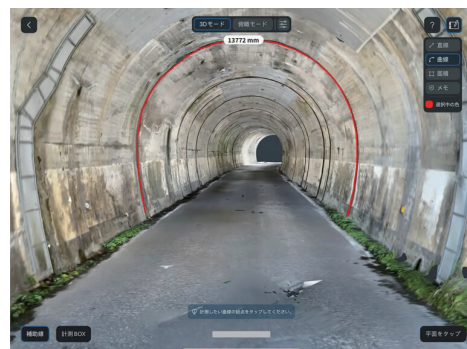
計測

作成した3Dモデル上で2点をタップすると、mm単位で寸法を計測。垂直補助機能で天井高や梁の長さなども瞬時に計測できます。

世界初!
mm単位計測
と曲面計測も
可能!

面積

作成した3Dモデル上で3点以上をタップすると面積を計算。床面積や外壁の面積も瞬時に計算できます。



▲トンネルの曲面計測

機能3 図面変換

CAD詳細図面作成代行（有料オプション）

ノーマルスキャンモードで作成した3Dモデルをクラウドにアップロードし、「CAD図面依頼」ボタンから依頼すると、2~4営業日後に図面が納品されます。

間取り図の自動変換

間取りスキャンモードで作成した3Dモデルを簡易図面（DXF形式）に変換。寸法付きの平面図に自動変換でき、出力も可能。



CAD詳細図面▶

機能4 データ管理

リアルタイム共有

作成した3DモデルをScanatユーザーへ共有。

エクスポート（データ出力）

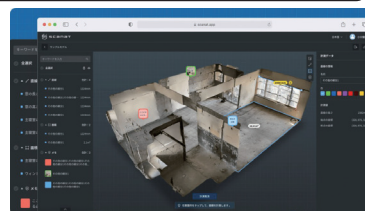
3Dモデルの拡張子を変更して出力できます。

クラウドへアップロード

3Dモデルをクラウドにアップロードして保管も可能なので、デバイス（iPhone/iPad）の容量を節約できます。

ブラウザでも閲覧可能

パソコン上の大画面でアプリと同じように閲覧・操作できます。



▲ブラウザでも閲覧可能

裏面でも、現況調査アプリをご紹介します。

裏面へ

